

福井県後期高齢者医療広域連合告示第10号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第243条の3第1項及び福井県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例（平成19年条例第19号）第3条第2項の規定に基づき、平成26年4月1日から平成26年9月30日までの財政状況及び平成25年度の決算の概況を、次のとおり公表する。

平成26年12月5日

福井県後期高齢者医療広域連合長 東村 新一

1 歳入歳出予算の執行の概況

(1) 平成26年度一般会計（平成26年9月30日現在）

【歳入】 (単位：千円、%)

歳入区分（款）	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 分担金及び負担金	431,031	215,534	50.0
2 国庫支出金	190	0	0.0
4 繰越金	1	25,916	2591600.0
5 諸収入	63	0	0.0
合計	431,285	241,450	56.0

【歳出】 (単位：千円、%)

歳出区分（款）	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 議会費	1,519	38	2.5
2 総務費	150,439	71,921	47.8
3 民生費	277,326	0	0.0
4 諸支出金	1	0	0.0
5 予備費	2,000	0	0.0
合計	431,285	71,959	16.7

(2) 平成26年度後期高齢者医療特別会計（平成26年9月30日現在）

【歳入】

(単位:千円、%)

歳入区分 (款)	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 市町支出金	15,673,834	6,430,077	41.0
2 国庫支出金	32,479,689	19,627,208	60.4
3 県支出金	8,070,560	5,088,637	63.1
4 支払基金交付金	39,536,512	17,523,472	44.3
5 特別高額医療費共同事業交付金	20,588	0	0.0
6 財産収入	1,773	539	30.4
8 繰入金	1,044,126	0	0.0
9 繰越金	1	3,077,060	307706000.0
11 諸収入	5	179,304	3586080.0
合計	96,827,088	51,926,297	53.6

【歳出】

(単位:千円、%)

歳出区分 (款)	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 総務費	317,764	118,858	37.4
2 保険給付費	96,196,612	40,124,983	41.7
3 県財政安定化基金拠出金	43,836	0	0.0
4 特別高額医療費共同事業拠出金	20,070	0	0.0
5 保健事業費	206,512	0	0.0
6 基金積立金	1,773	539	30.4
7 公債費	1	0	0.0
8 諸支出金	20,520	4,786	23.3
9 予備費	20,000	0	0.0
合計	96,827,088	40,249,166	41.6

2 財産、地方債及び一時借入金の概況

(1) 財産

①公有財産 平成26年9月30日現在所有なし

②基金 平成26年9月30日現在高

後期高齢者医療制度臨時特例基金 174,444,038円

療養給付費等準備基金 2,540,360,646円

(2) 地方債 平成26年9月30日現在借入なし

(3) 一時借入金 平成26年9月30日現在借入なし

3 平成25年度の決算の概況

(1) 一般会計決算の概要

①決算規模及び収支の状況

平成25年度における一般会計の歳入及び歳出の決算規模は、第1表の1及び第1表の2のとおりである。

(第1表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

区 分	決算額 A	前年度 決算額 B	対前年度比	
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B
歳入	486,586,515	533,687,170	△47,100,655	△8.8
歳出	460,671,122	471,387,545	△10,716,423	△2.3
差引	25,915,393	62,299,625	△36,384,232	△58.4

(第1表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

区 分	予算現額 A	決算額 B	差引額 A-B	執行率 B/A
歳入	486,583,000	486,586,515	△3,515	100.0
歳出	486,583,000	460,671,122	25,911,878	94.7

平成25年度の決算額は、歳入4億8,658万6,515円、歳出4億6,067万1,122円で、歳入歳出差引額は2,591万5,393円となった。この差引額は、剰余金として平成26年度に繰り越す。

また、予算現額との差引額は、歳入で△3,515円、歳出で2,591万1,878円であった。

歳出の執行率が94.7%であった主な原因は、総務費1,206万6,028円、民生費1,156万3,050円の不用額が生じたためである。

②歳入の状況

平成25年度の歳入決算の総額は、4億8,658万6,515円で、前年度決算額と比較して4,710万655円の減(第2表の1)となった。

歳入決算額の主な内訳は、分担金及び負担金が4億2,405万2,346円、繰越金が6,229万9,625円である。

前年度決算額と比較して減となった主な要因は、前年度繰越金が1,949万4,579円増額したが、事務局を運営する費用のため市町に共通経費として負担を求める市町負担金が6,655万2,766円減額したことによるものである。

(第2表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

歳入区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 分担金及び負担金	424,052,346	87.2	490,605,112	△66,552,766	△13.6
2 国庫支出金	188,000	0.0	188,000	0	0.0
4 繰越金	62,299,625	12.8	42,805,046	19,494,579	45.5
5 諸収入	46,544	0.0	89,012	△42,468	△47.7
合 計	486,586,515	100.0	533,687,170	△47,100,655	△8.8

(第2表の2) 予算現額との比較

(単位：円)

歳入区分 (款)	予算現額 A	調定額 B	決算額 C	収入 未済額 B-C	予算現額と 決算額との比較 C-A
1 分担金及び負担金	424,053,000	424,052,346	424,052,346	0	△654
2 国庫支出金	189,000	188,000	188,000	0	△1,000
4 繰越金	62,301,000	62,299,625	62,299,625	0	△1,375
5 諸収入	40,000	46,544	46,544	0	6,544
合 計	486,583,000	486,586,515	486,586,515	0	3,515

③歳出の状況

平成25年度の歳出決算の総額は、4億6,067万1,122円で、前年度決算額と比較して1,071万6,423円の減(第3表の1)、不用額は2,591万1,878円(第3表の2)となった。

歳出決算額の内訳は、議会費が121万2,575円、職員給与費を始めとする広域連合運営経費の総務費が1億3,987万7,972円、特別会計への繰出金である民生費が2億5,728万950円、市町、国への償還金である諸支出金が6,229万9,625円である。

前年度決算額と比較して減となった主な要因は、市町、国への償還金が1,949万4,579円増額したが、総務費が758万3,094円、特別会計への繰出金が2,294万4,216円それぞれ減額したためである。

予算現額に対する執行率及び不用額は、議会費が81.2%で28万1,425円、総務費が92.1%で1,206万6,028円、民生費が95.7%で1,156万3,050円、諸支出金が100.0%で1,375円となった。また、予備費の執行はなかった。

(第3表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

歳出区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 議会費	1,212,575	0.3	896,267	316,308	35.3
2 総務費	139,877,972	30.4	147,461,066	△7,583,094	△5.1
3 民生費	257,280,950	55.8	280,225,166	△22,944,216	△8.2
4 諸支出金	62,299,625	13.5	42,805,046	19,494,579	45.5
5 予備費	0	0.0	0	0	—
合 計	460,671,122	100.0	471,387,545	△10,716,423	△2.3

(第3表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

歳出区分 (款)	予算現額 A	決算額 B	不用額 A-B	執行率 B/A
1 議会費	1,494,000	1,212,575	281,425	81.2
2 総務費	151,944,000	139,877,972	12,066,028	92.1
3 民生費	268,844,000	257,280,950	11,563,050	95.7
4 諸支出金	62,301,000	62,299,625	1,375	100.0
5 予備費	2,000,000	0	2,000,000	0.0
合 計	486,583,000	460,671,122	25,911,878	94.7

(2) 後期高齢者医療特別会計決算の概要

①決算規模及び収支の状況

平成25年度における特別会計の歳入及び歳出の決算規模は、第4表の1及び第4表の2のとおりである。

(第4表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

区 分	決算額 A	前年度 決算額 B	対前年度比	
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B
歳入	100,154,253,867	96,675,756,030	3,478,497,837	3.6
歳出	97,077,193,908	95,271,351,178	1,805,842,730	1.9
差引	3,077,059,959	1,404,404,852	1,672,655,107	119.1

(第4表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

区 分	予算現額 A	決算額 B	差引額 A-B	執行率 B/A
歳入	101,647,160,000	100,154,253,867	1,492,906,133	98.5
歳出	101,647,160,000	97,077,193,908	4,569,966,092	95.5

平成25年度の決算額は、歳入1,001億5,425万3,867円、歳出970億7,719万3,908円で、歳入歳出差引額は30億7,705万9,959円となった。この差引額は、剰余金として平成26年度に繰り越す。

また、予算現額との差引額は、歳入で14億9,290万6,133円、歳出で45億6,996万6,092円であった。

②歳入の状況

平成25年度の歳入決算の総額は、1,001億5,425万3,867円で、前年度決算額と比較して34億7,849万7,837円の増(第5表の1)、予算現額と比較して14億9,290万6,133円の減(第5表の2)となった。

歳入決算額の主な内訳は、市町支出金が156億3,033万502円、国庫支出金が338億3,055万6,326円、県支出金が81億6,420万4,156円、支払基金交付金が398億9,230万5,000円、繰入金が10億1,992万6,427円、繰越金が14億440万4,852円である。諸収入における収入未済額297万6,695円は、医療費差額返納金の未収分である。

前年度決算額と比較して増となった主な要因は、国、県及び市町からの療養給付費負担金、並びに社会保険診療報酬支払基金からの後期高齢者交付金が増加したことによるものである。

(第5表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

歳入区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 市町支出金	15,630,330,502	15.6	15,351,581,123	278,749,379	1.8
2 国庫支出金	33,830,556,326	33.8	32,417,251,269	1,413,305,057	4.4
3 県支出金	8,164,204,156	8.2	7,851,979,438	312,224,718	4.0
4 支払基金交付金	39,892,305,000	39.8	38,942,170,000	950,135,000	2.4
5 特別高額医療費 共同事業交付金	20,588,942	0.0	18,256,038	2,332,904	12.8
6 財産収入	2,223,294	0.0	2,234,122	△10,828	△0.5
8 繰入金	1,019,926,427	1.0	996,959,215	22,967,212	2.3
9 繰越金	1,404,404,852	1.4	902,790,807	501,614,045	55.6
1 1 諸収入	189,714,368	0.2	192,534,018	△2,819,650	△1.5
合 計	100,154,253,867	100.0	96,675,756,030	3,478,497,837	3.6

(第5表の2) 予算現額との比較

(単位：円)

歳入区分 (款)	予算現額 A	調定額 B	決算額 C	収入 未済額 B-C	予算現額と決 算額との比較 C-A
1 市町支出金	15,735,320,000	15,630,330,502	15,630,330,502	0	△104,989,498
2 国庫支出金	32,970,122,000	33,830,556,326	33,830,556,326	0	860,434,326
3 県支出金	8,311,772,000	8,164,204,156	8,164,204,156	0	△147,567,844
4 支払基金交付金	41,210,182,000	39,892,305,000	39,892,305,000	0	△1,317,877,000
5 特別高額医療費 共同事業交付金	18,256,000	20,588,942	20,588,942	0	2,332,942
6 財産収入	2,225,000	2,223,294	2,223,294	0	△1,706
8 繰入金	1,994,872,000	1,019,926,427	1,019,926,427	0	△974,945,573
9 繰越金	1,404,406,000	1,404,404,852	1,404,404,852	0	△1,148
1 1 諸収入	5,000	192,691,063	189,714,368	2,976,695	189,709,368
合 計	101,647,160,000	100,157,230,562	100,154,253,867	2,976,695	△1,492,906,133

③歳出の状況

平成25年度の歳出決算の総額は、970億7,719万3,908円で、前年度決算額と比較して18億584万2,730円の増(第6表の1)、不用額は45億6,996万6,092円(第6表の2)となった。

歳出決算額の内訳は、被保険者証発行や電算処理業務委託料等の事務的経費として、総務費が2億9,871万1,332円、療養給付費、高額療養費、葬祭費、審査支払手数料等の保険給付費が950億2,773万1,354円、県財政安定化基金への広域連合負担分(負

担割合3分の1)である拠出金が8,792万8,043円、市町が行う健康診査事業への補助金である保健事業費が1億5,395万990円、保険料剰余金を積み立てる療養給付費等準備基金への積立金が222万3,294円、保険料還付金や国・県・市町等に対する償還金等の諸支出金が14億8,857万7,188円である。また、公債費及び予備費の執行はなかった。

前年度決算額と比較して増となった主な要因は、療養給付費等の保険給付費の増加によるものである。また、基金積立金が前年度決算額と比較して減率99.6%となった理由は、保険料の軽減措置の財源として後期高齢者医療制度臨時特例基金に積み立てる高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金の国からの交付時期が、軽減実施年度の前年度から、実施年度に変更されたため、平成25年度に同交付金の交付がなかったためである。

保健事業費の執行率が低かったのは、健康診断の受診者が当初の見込みより少なかったためである。

(第6表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

歳出区分 (款)	決算額 A	決算 額 構成 比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 総務費	298,711,332	0.3	331,394,781	△32,683,449	△9.9
2 保険給付費	95,027,731,354	97.9	93,161,225,045	1,866,505,309	2.0
3 県財政安定化 基金拠出金	87,928,043	0.1	87,928,043	0	0.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	18,071,707	0.0	17,044,541	1,027,166	6.0
5 保健事業費	153,950,990	0.2	152,459,297	1,491,693	1.0
6 基金積立金	2,223,294	0.0	582,040,976	△579,817,682	△99.6
7 公債費	0	0.0	0	0	—
8 諸支出金	1,488,577,188	1.5	939,258,495	549,318,693	58.5
9 予備費	0	0.0	0	0	—
合 計	97,077,193,908	100.0	95,271,351,178	1,805,842,730	1.9

(第6表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

歳出区分 (款)	予算現額 A	決算額 B	不用額 A-B	執行率 B/A
1 総務費	318,122,000	298,711,332	19,410,668	93.9
2 保険給付費	99,497,337,000	95,027,731,354	4,469,605,646	95.5
3 県財政安定化 基金拠出金	87,929,000	87,928,043	957	100.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	21,070,000	18,071,707	2,998,293	85.8
5 保健事業費	199,753,000	153,950,990	45,802,010	77.1
6 基金積立金	2,225,000	2,223,294	1,706	99.9
7 公債費	1,000	0	1,000	0.0
8 諸支出金	1,500,723,000	1,488,577,188	12,145,812	99.2
9 予備費	20,000,000	0	20,000,000	0.0
合 計	101,647,160,000	97,077,193,908	4,569,966,092	95.5